

ドルチェ
ミュージック
マガジン

DOLCE

New Year

Music Magazine

2026
No. 106
JANUARY

特集
1

バックーン創立 25 周年記念モデル

注目の新クラリネット登場！

BACKUN “Essence”

温かさと輝きを“軽やか”に伝える！

特集
2

伝説の復活…

ヘインズのピッコロ

新時代を創る“Q”モデル誕生！

特集
3

4月に東京と大阪で開催！

有田正広さんに聞く

パウエル「エレガント」で奏でる変幻自在のリサイタル

特集
4

エンゲルベルト・シュミット◎ホルン講座

ホルンのメンテナンス法

バルブオイルの知られざるメカニズム

ドイツ生まれのリード

Arundos [アルンドス]

最良のリードに出会う喜び

Dolce
Clearance Fair
2026

2/1(日)～2/28(土)

ドルチェ・クリアランスフェア 2026

特典満載！





Essence

バックーン・エッセンス

温かさと輝きを
“軽やかに”伝える

2000年に産声を上げて以来、世界のクラリネット界に最上級の響きと品質を提供し続けているバックーンに新しいシリーズが登場しました。



バレルとベルの新形状リングが
生み出す未体験の響き

バックーン創立25周年記念モデルとして新しく登場
したEssence(エッセンス)は、進化し続けるバックーン・クラリネットが到達した新しい解答です。

銘器Lumière(ルミエール)と同様のハンドメイドによる丁寧なキーワークで製作されると共に、Lumièreとは異なる独自の管体テーカーとボアが新しい音を生み出しました。豊かな響きを持ちながらも、温かさと輝きを軽やかに伝えるその音は、バックーン・クラリネットの中で新たな光を放ちます。また、音孔に施されるバックーン独自のアンダーカットとオーバーカットもEssenceに合わせた仕様となり、音質・音抜け・音程を改善しています。

バックーン
創立25周年
記念モデル

長年にわたるテストを経て誕生
北米、イギリス、ヨーロッパの
バックーン・アンサンブル・アーティストとの
共同開発によって実現された革新的な技術



さらに注目されるのは、新開発のユニークな金属リングを持つバレルとベル。

エッセンス・バレルは滑らかで芯のある響きを生み出し、明るく密度の濃い音色と、遠鳴りのする音を求める時に最適のバレルです。さらに、従来に無かったリング形状がレスポンスと音色のコントロール性を高め、全音域にわたって最高のパフォーマンスを引き出します。

エッセンス・ベルは温かさと繊細なニュアンスに加え、より自然なコントロール性を求める人たちのために開発されました。楽器の共鳴がより高まる設計で、音がくっきりと際立ち、遠達性にも優れます。金属リングと合わせてエッセンス・ベルの核となるのは、ベルの内部に施されたダブル・ヴォイシング・グルーヴ(溝)。目立

たないながらも重要なこの設計により、息の流れを改善し、響きはさらに深く、全音域にわたって滑らかでバランスの取れたレスポンスを実現しています。新開発のエッセンス・バレル/ベルは単独でも販売。バックーンの豊富なオプション・バレル/ベルの一員としてあなたの楽器をアップグレードする格好のアイテムになります。是非ご注目下さい。

ほか、驚くほど快適な新開発のサムレスト(ネックストラップリング付き)、カーボンファイバー製のミドルジョイントリング、オプションの自動LowFキー(低音F補正孔)など革新的な技術が惜しみなく注ぎ込まれたEssence。バックーン・クラリネットにまた一つ魅力的なモデルが加わりました。

新開発の革新的なEssence仕様が満載！

従来のサムレストの常識を覆す快適さ！



革新的な低音Fの自動音程補正キー(オプション)



Essenceを最初に手にした人が驚くのが、新開発のサムレスト。人間工学に基づいた親指プレートのサイズと角度が安定した絶妙なホールド感をもたらします。使いやすい向きに設計されたネックストラップリングにも注目。

オプションで選べる低音Fの音程補正キー(LowFキー／低くなりがちな低音Fの音程を補正する)は自動で開閉するバックーン独自の革新的な機構。余計な操作の必要がないとても合理的なメカニズムで出来ています。

■ Backun Essence の特長

- ・管体：最高級グラナディラまたは最高級ココボロ（無着色）
- ・新開発 Essence バレル＆ベル搭載
- ・新設計の Essence テーパー＆ボアを採用
- ・新設計の Essence アンダーカット＆オーバーカットを採用
- ・オプションで選べる自動 LowF 補正キー
- ・カーボンファイバー製ミドルジョイントリング
- ・人間工学に基づいた新設計サムレスト（ストラップリング付）
- ・耐久性の高いキー・メカニズム（厚い銀メッキ仕上げ）
- ・右手インライントリルキー（ブルースチールスプリング付）
- ・カスタムブラックレザーパッド
- ・カスタムレジスター・パッド（ヴォイシングピン付）

■ 価格（2026年1月時点販売価格）

ココボロB♭管………¥1,155,000(税込) A管………¥1,287,000(税込)
グラナディラB♭管………¥1,100,000(税込) A管………¥1,210,000(税込)



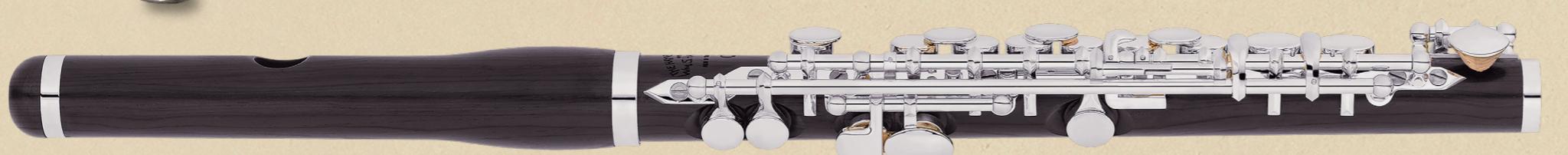
伝説の復活 W.S.Haynes

ヘインズ・ピッコロ



新時代を創る“Q”モデル誕生！

1915年に総銀製の金属管ピッコロを開発して以来、世界中のオーケストラの定番ピッコロとして長く愛用され続けたヘインズのピッコロが、長い製作休止期間を経てついに復活！一足先に低価格モデル「AMADEUS」（アマデウス）を投入して話題を呼びましたが、この度さらに細部を磨き上げてグレードアップを遂げた「Q」モデルが登場しました。いずれもヘインズの名器のDNAを受け継いでいるだけでなく、職人技と現代の最先端技術との融合によって生まれたコストパフォーマンスの高いピッコロです。



ヘインズが開発した初のピッコロとして1915年に登場した総銀製ピッコロ。
以後ヘインズのピッコロは世界中のオーケストラで絶大な評価を築いた。

Haynes Piccolo “Q” Model NEW!

「Q モデル」

管体：グラナディラ キーメカニズム：銀
High G#メカニズム/Eメカニズム付き

¥946,000 (税込)

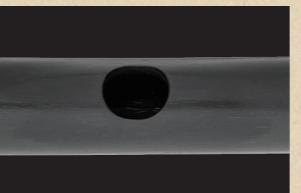
往年のピッコロの名器復活に取り組むヘインズ社が満を持して発表した注目のニューモデル。ヘインズ・フルートのラインナップでも人気を呼んでいるQシリーズは、大幅なコストダウンを実現したヘインズのプロフェッショナルモデルで、抜群のコストパフォーマンスを誇ります。

すべての楽器の最終仕上げは米国にあるヘインズ本社で入念に行われ、付属の頭部管もヘインズ本社のマスタークラフツマンの手で丁寧に削り出されています。厳選されたグラナディラの管体に純銀製のメカニズムを搭載。パッドはプロ仕様のPisoni Starパッド。加えて、通常この価格帯では望めないHigh G#メカニズムを標準装備し、ピッコロの弱点とされるHigh G#の音程と鳴りを良くします。

極めて反応が良く、吹奏感にも優れた頭部管はウェーブタイプとトライディショナルタイプからお選び頂けます。



通常この価格帯では望めないHigh G#メカニズムを標準装備し、High G#の音程と鳴りを改善。キーを分割し、片方のキーだけが閉じる独自の方式を採用している。



頭部管はウェーブタイプからも選べる。



Haynes Piccolo “AMADEUS” 「アマデウス」

管体グラナディラ キー銀メッキ仕上げ
Eメカニズム付き（標準）

¥495,000 (税込)

入門モデルでありながら、明るくくつきりとした高音域が往年のヘインズ・ピッコロの名器を彷彿させるアマデウス。

初心者にも吹きやすく反応の良い頭部管と、正確な音程や滑らかなレガートを可能にする管体、手によくなじむキーメカニズムのコンビネーションもヘインズの高い技術の結晶です。グラナディラ製の管体はカナダの世界的なクラリネットメーカーであるバッケーン社が製作し、響きを最高に引き出す工程を経て作り出されています。キーは洋銀製銀メッキ仕上げ。入門モデルでありながらEメカニズムを標準装備。品質に妥協しないヘインズのコンセプトはアマデウスにも貫かれています。



入門モデルでありながらEメカニズムを搭載。



入門モデルでも名器を彷彿させるアマデウス。



パウエル「エレガント」で
奏する変幻自在のリサイタルを
4月に東京と大阪で開催！

バロック、 ロマン派から 自作曲まで

●ハープ、弦楽器、チェンバロとの共演で
フルートの時空を越える……



◎インタビュー

有田正広

Masahiro Arita

(桐朋学園大学特任教授、昭和音楽大学名誉教授)

——今回のようなりサイタルはこれまで？

有田 初期バロックから現代までをモダンフルートで吹き通すリサイタルは僕の笛吹き人生で初めてです。しかもドルチェ楽器の安川社長から「ハープや弦楽器とやってみませんか？」という刺激的なアイデアを戴いた。その発想が凄いですよね。これほど変化に富んだリサイタルをやるもの初めてです。僕が今使っているパウエル・エレガントはとても幅広い表現力を持っているので、それで何が出来るかと練りに練ったのが今回のプログラムです。

このプログラム（次ページ参照）を見た僕の生徒たちが、「オトテールをモダンフルートで吹くんですか?!」って。僕もそんな人を知らない。本当にオタク的なトラヴェルソのレパートリーですからね。以前リサイタルのアンコールでこの中の一つの楽章をモダンフルートで吹いたら、お客様にとても喜ばれ、それ以来いつかきちんとプログラムに乗せたいと思っていました。

——シューマンの「3つのロマンス」でハープと共に演されるのも注目されます。

有田 原曲はピアノとオーボエですが、シューマン自身がフルートやヴァイオリンで演奏してもいいと書いていて、僕もピアノとレコーディングしました。初共演となるハープの福井麻衣さんは素晴らしいハーピストで、ご自身もこの曲を演奏されたことがあるというので「是非やりましょう！」と。

——弦楽器との共演でバロック期のブラヴェのコンチエルトを取り上げたのは？

有田正広 ■1972年桐朋学園大学を首席で卒業。ブリュッセル王立音楽院、オランダのデン・ハーグ王立音楽院をいずれも最高成績で卒業。第40回NHK・毎日音楽コンクール（現日本音楽コンクール）1位。ブルジョワ国際コンクール1位。コレギュム・アウェーム、フランス・ブリュッヘン指揮「18世紀オーケストラ」、クイケン兄弟、トレヴァー・ビノック指揮「イングリッシュ・コンサート」などで世界的に活躍。ルネサンスから現代までのフルートを駆使して活発にソロ活動を行うほか「東京バッハ・モーツアルト・オーケストラ」「クラシカル・ブレイヤーズ東京」で指揮活動も行う。録音は「ドイツ・バロックのフルート」（レコード・アカデミー賞2部門と文化庁芸術作品賞）などアルヒーフ、DENON アリアーレ、avex-CLASSICSから多数リリース。第21回サンクトペテルブルク国際音楽賞受賞。桐朋学園大学特任教授、昭和音楽大学名誉教授。

う人たちが「過去の人」と見られるのがちなんがとても残念なんですけども。

——もう一つの注目は、有田さん自作自演の2曲（無伴奏作品）。

有田 「Ce n'est rien」は“It's nothing”、「何でもないよ」というほどの意味です。楽器を組み立ててバラバラと音出したとき、「あ、これ曲になる」と思い、即興的に書き起こしたものです。後で譜面を見て吹こうとしたら難しくて吹けなかったんだけれども（笑）。

「羽高」は50年ほどもお付き合いがある陶芸家・中里隆さんに触発されて書いた曲です。唐津焼で世界的有名な彼の個展で、氏のイメージを即興で演奏したものを家に帰って採譜したものが元になっています。B♭の音から始まるのは、彼が土をこねるところ。僕には共感があるようで、B♭は茶色（土色）に見えるんです。そこからだんだん形が作られていき、焼き物が美しく仕上がっていく中で、音楽も調性のある音楽になっていく。題名の「羽高」は中里さんの山房の名前から取りました。音楽之友社から出版もされていて、コンクールの課題曲にもなるなど結構多くの方が演奏して下さっているようです。

——まさにフルートの時空を超えたリサイタル。4月20日の東京公演、24日の大阪公演を皆さんぜひお楽しみに！

有田 この曲には思い入れがあるんです。大学3年のとき、師匠の林リリ子先生に突然、「有田君、ブラヴェのコンチエルトを吹きなさい」といわれ、猛練習して東京文化会館の小ホールで吹いた曲。共演者は、ヴァイオリンが当時の日本フィルのコンサートマスターだったルイ・グレーラーさんと、林先生の旦那さんの阿部富士雄さんという凄い方々でした。この曲はヴィヴァルディのようにパッセージが連続する曲で、とても難し

バロックから現代までをモダンフルートで吹き通すのは笛吹き人生で初めてです。

く、必至に練習したの覚えています。トラヴェルソでは僕のCDに入れましたが、モダンで吹くのは大学3年のとき以来の再演になります。

——今回の共演陣も凄いメンバー揃いですね。

有田 錚々たる人たちですよ。ヴァイオリンの白井圭さんはN響のゲストコンサートマスターも務めた非常に高名な方。数年前に、彼が主宰する音楽アカデミーに呼ばれて音楽修辞学のレクチャーを行って以来のお付き合いです。以来、白井さんも音楽修辞学にとても興味を持ち、僕の授業を聴きに来てくれたり

ンタジー」、ライネッケの「ウンディーヌ」くらいまでが抜け落ちている。その後、フルーティストにはおなじみのフランス近代の名曲が出て来るけれども、一般的な音楽愛好家の人们にはほとんど知られていません。第二次大戦後にフルート教育が盛んになったヨーロッパでは、18世紀の音楽、特にJ.S.バッハ、C.P.E.バッハ、テレマン、モーツアルトをきちんと勉強しようという気運が強く起きました。ハンス=ペーター・シュミツやアンドレ・ジョネなどの名教師たちが重きを置いたレパートリーも18世紀なんですよ。日本ではこうい

有田正広 フルートリサイタル

～パウエル・エレガントモデルの調べ～

東京公演

4/20 (月) 開演 7:00pm 開場 6:15pm
東京文化会館 小ホール（全席自由席）

大阪公演

4/24 (金) 開演 7:00pm 開場 6:15pm
住友生命 いづみホール（全席指定席）

共演者



ハープ：福井麻衣
ヴァイオリン：白井圭
ヴァイオリン：山本佳輝
チェロ：山本徹
コントラバス：諸岡典経
チェンバロ：有田千代子

有田正広：“Ce n'est rien”（2021年）

J.M.Hotteterre “le Romain”：組曲 ハ短調より 作品5-2（1715年）

R.Schumann : 3つのロマンス 作品94（1849年）

J.S.Bach : ソナタ ホ短調 BWV1034（1724~5年）

有田正広：“羽高”（2020年）

C.Ph.E.Bach : 無伴奏ソナタ イ短調 Wq.132/H.562（1747年）

M.Blavet : フルート協奏曲 イ短調（1740年頃）

一般 ¥5,500 / 学生 ¥3,000
DMC 一般 ¥5,000

※D-Ticket は上記金額から¥300引き
右のQRコードから購入できます（要アカウント登録）

【問合せ】

ドルチェ楽器大阪店 ☎06-6377-1117

ドルチェ楽器東京店 ☎03-5909-1771

パウエル・フルート・ジャパン ☎03-5339-8383





□ エンゲルベルト・シュミット | ホルン講座

エンゲルベルト・シュミットが提案する ホルンの適切なメンテナンス法

なぜバルブにオイルを差すことが重要なのか？長く使うことでバルブ内で起こるメカニズムと
オイルの正しい注入方法を解説する。



Engelbert Schmid
(エンゲルベルト・シュミット)

1954年ドイツのミンデルツェル生まれ。ホルン奏者としてベルリン放送響、ベルリンフィル、ミュンヘン放送管などで活躍したあと1990年にマイスター資格を取得しシュミットホルンの製造を開始。2005年工房を故郷のミンデルツェルに移し現在に至る。

楽器を購入して下さった方々に長く愛用して頂くこと、これがホルンづくりに真剣に取り組んでいる私の願いです。エンゲルベルト・シュミット・ホルンの寿命はほぼ無限ですが、他社のホルンもメンテナンスを適切に行えば長く使い続けることが可能です。ホルンをはじめ金管楽器は、一般的に演奏によって壊れることはまれで、技術や知識のないリペアマンによって壊されてしまうリスクの方が高いかも知れません。特に、機械などに無知で、100分の1ミリ単位の精度の厳しさに直面したことのない技術者たちにありがちなリスクです。

バルブの気密性の原理

バルブは、中が湿った状態にある時や、フォルティシモを吹くような息圧が加わった時でも気密性が保たれていないとい

けません。その場合、ローターとケーシングの隙間は100分の5~8ミリ以内である必要があります。E.シュミットでは、バルブの良好な動きを保証できる最小値である100分の5ミリを常に保つことを指しています。良質なメーカーの新品のバルブは通常とても気密性が良く、楽器は購入時からフォルティシモでもよく響きます。さらに吹き初めて最初の6ヶ月ほどは楽器がますます良く鳴るように感じますが、これはバルブ内の酸化と水アカの溜まりでバルブの気密性がさらにタイトになるためです。

バルブベアリングの隙間は小さければ小さいほどよく、理想は100分2ミリ以内。これは実現可能です。そのためには、バルブは常にオイルが差された状態にないといけません。ベアリングオイルが供給されないと、結露した水分や水アカがベアリ

ング内に入り込む可能性があります。ベアリングには蒸発し過ぎない中程度の粘度のオイルが適しています。

バルブが固着してしまう原因の多くは、ベアリングにオイルが供給されていないために水アカが付着しやすくなっていることや（水アカに含まれるカルシウムは最悪の潤滑剤になります）、ベアリング内の隙間が大きすぎて、通常はカルシウムで被われている内部のローターが水アカで被われたケーシングと接触してしまうことがあります。

では、バルブが安定して動き、劣化も防ぐにはどうしたらいいでしょうか？以下のアドバイスを参考にして下さい。

まず、ベアリングにベアリングオイルを差すこと。これはベアリングの摩耗を防ぎ、バルブの安定した動作に大きく貢献します。オイルの注入は月に1回、夏の暑い時期は2週間に一度くらい。ストッパーとベアリングの間に、ちょうど半滴ずつオイルを差してください。E.シュミットのホルンではオイルを差すポイントが分かりやすくなっています。オイルボトルの注入針を使えば、正しい角度で簡単にオイルを差せます。

バルブのキャップ側では、エアマークの位置が適切な給油のポイントです。E.シュミットのホルンではオイルがベアリング



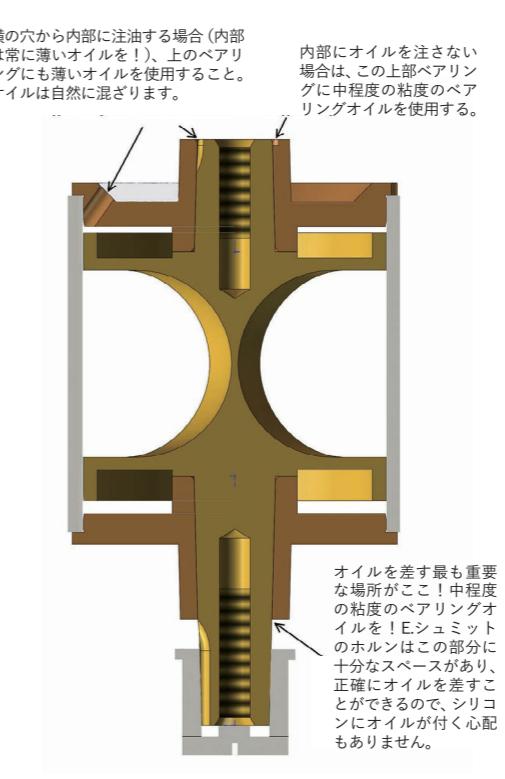
内部全体に充分に行き渡る幾何学的な構造になっています。

オイルを差す方法には以下の二つがあることも紹介しておきましょう。どちらも理に適った方法です。

A) ベアリングだけにオイルを差し、内部にオイルは差さない

これはドイツで広く採用されている方法で、原理的にはうまく機能しますが、オイルの注入量を正しく知る必要があります。

す。ベアリングへの注入量が少なすぎると、結露した水とカルシウムがベアリング内に浸透し、バルブを詰まらせます。注入量が多すぎると、粘度のあまり薄くないベアリングオイルが内部に浸透し、バルブの



動作が悪くなります。詰まることは無くても、動作速度が遅くなります。

適切な注入量は月に一度、半滴または少量です。夏場の高温乾燥時は2週間に一度がいいでしょう。この方法の利点は、バルブ内部の隙間が少し大きすぎる場合、時間の経過とともに水アカが溜まり、バルブが再びタイトになることです。

B) 内部と外部へオイルを差す

これは米国で一般的な方法です。E.シュミットのホルンではスライドを通して注油する必要はありません。上のベアリングプロ

レートの横穴から注油することで、スライドグリスによってオイルが流れてしま

う心配がなく適切な箇所に正確に注油できます。この方法の利点は、ベアリングの外側から注油し過ぎると、内側に差したオイルとで全体が薄まってしまいます。それが避けられることです。また、ホ

ルン内部にオイルが行き渡ることで、イエローブラス（ラッカー塗装の下の金属）の赤サビの発生を遅らせることが出来ます。デメリットとしては、内部にオイルが常に存在するため、水アカが溜まることがなく、バルブが自然にタイトになる効果は期待できません。

リペアマンへの対応

リペアに出した楽器のバルブが全く音を立てずにスムーズに動けば、そのリペアマンを賞賛したくなりますが、これは多くの場合、酸による洗浄でバルブの隙間の許容範囲が拡大してしまったことが原因です。最初は問題ないかも知れませんが、次の修理では金属のダメージが大きくなり、楽器が修理不能に陥る可能性があります。バルブが問題なく動く必要があるのはもちろんですが、最初、多少ガサついたとしても気にしないようにしましょう。数時間もすれば、ガサつきは消えます。

技術に自信がある人でしたら、バルブを自分で取り外し、きれいにして再び取り付けることは可能です。そのためにはE.シュミットのウェブサイトにリペアマン向けの有益なアドバイス（英語）が載っていますので、そちらをお読みください。



E.シュミット氏が徹底解説
「E.シュミットホルン
革新の秘密」

革新的な設計の細部を具体的に
解説する動画





開催のお知らせ

第1回ドルチェ楽器 管楽器ソロコンクール

若き音楽家の登竜門として長年親しまれてきた「ドルチェ楽器デビューコンサート」が
本年度をもって終了となり、来年度より新たな取り組みとして
「管楽器ソロコンクール」が開催されます。

- ◆目的：次世代を担う管楽器奏者の発掘と育成、および音楽文化のさらなる振興。
- ◆部門：小学生から一般まで幅広い年齢層を対象とした一部門制、オープンなコンクールです。
- ◆審査：国内外で活躍する著名な音楽家を審査員に迎え、公平かつ厳正な審査を行います。

1) 開催日程

- 大阪大会（第1回）
 - ・予選 2026年6月20日(土) ドルチェ・アートホール Osaka
 - ・本選 2026年6月21日(日) ドルチェ・アートホール Osaka

●東京大会（第1回）

- ・予選 2026年6月20日(土) アーティストサロン"Dolce"
- ・本選 2026年6月21日(日) アーティストサロン"Dolce"

●名古屋大会（第1回）

- ・予選 2026年6月20日(土) ドルチェ・アートホール Nagoya
- ・本選 2026年6月21日(日) ドルチェ・アートホール Nagoya

2) 応募期間 (各大会共通) 2026年2月1日(日)～2026年5月1日(金) ※定員に達し次第締め切り。

3) 参加料 予選 11,000円(税込) / 本選 22,000円(税込)

4) 応募資格 小学生以上、2026年4月1日時点で満30歳以下の方

- ・下記の管楽器のソロでの演奏（ピアノ伴奏のある曲、無伴奏ソロ曲どちらでも可。伴奏者はご自身でご手配ください）
ピッコロ、フルート各種、オーボエ、イングリッシュホルン、クラリネット各種、ファゴット、サクソフォン各種、
ホルン、トランペット各種、トロンボーン各種、ユーフォニアム、テューバ（ご不明な点はお問い合わせください）

5) 曲目・演奏時間 予選：自由曲（7分以内） 本選：自由曲（15分以内）

6) 表彰および賞金 第1位：優勝記念演奏会開催＆20万円 第2位：10万円 第3位：5万円
入選：ドルチェ楽器商品券2万円分

7) 審査員 各会場5名（決定したいたいWebサイトにて発表）

多くの方のエントリーをお待ちしております！

(エントリー方法は2026年1月中にWebサイトに掲載予定)



厳選されたケーンと上質のカット

ドイツ生まれのリード「アルンドス(Arundos)」

手作りリードの優れた伝統を持つドイツで、従来のカンナ工法を頑なに守り
一枚一枚丁寧に削り出される高品質リード。
「アルンドス」は最良のリードに巡り会う喜びを提供します。

Manon
×
Carmen



Manon (マノン)

レスポンスに優れ、すべての音域で軽快な
スタッカートと柔軟なレガートがかけやすく、
輝かしく豊かな音色を持ちます。

フレンチカット/B♭クラリネット用/1~4番

●価格：¥5,060 (1箱10枚入り/税込)



Carmen (カルメン)

繊細な先端としっかりとしたハート部分で
ジャーマンサウンドを実現。オープニングが
広めのマウスピースにお勧めです。

フレンチカット/B♭クラリネット用/1~4番

●価格：¥5,060 (1箱10枚入り/税込)

大部分が手作業によって作り出されるアルンドス・リード。中
でもカンナによる削り出し工法を頑なに守り、研磨式工法で大
量生産されるリードにはない品質の高さを生み出している。

Arundos
REEDS



大量生産されるリードと異なり、
創業者のコンラッド・オシッヒ氏(写
真上)とその家族の手で15もの工程
を経て丁寧に作られるのも、アルン
ドス・リードの特徴です。オシッヒ氏
はクラリネット奏者で、音大でクラ
リネットの教授歴もあるベテラン。
2005年にアルンドス・リードを設立
して以来、最終チェックまでの全行
程を自ら厳しく管理しています。

アルンドス・リードの代表的なカ
ットは左にご紹介した「マノン」と「カ
ルメン」の2モデル。いずれも、優れ
たレスポンスを最大の特長とする
アルンドス・リードの中でそれぞれ
の音色と響きの輝きを放ち、人気を
2分しています。

大阪で吹奏楽の総合イベント開催! 大阪吹奏楽コンベンション2026

2026年2/13(金)~2/14(土)

会場: ウェスティンホテル大阪

演奏・教育・ビジネス・文化が一体化した
吹奏楽の“総合見本市”

日程: 2026年2月13日(金) 13:00~20:00 2月14日(土) 10:00~18:00

会場: ウェスティンホテル大阪

入場料: 2日通し券 15,000円 (学生料金 6,000円)

1日券 8,000円 (学生料金 4,000円)

[プロと一緒に大合奏(月イチ吹奏楽)] 参加券: 1日 4,500円 (13日と14日の両日開催)

【主な出演者】

演奏: Osaka Shion Wind Orchestra / 東京佼成ウインドオーケストラ / シエナ・ウインド・オーケストラ / 東京吹奏楽団 / フィルハーモニック・ウインズ大阪ほか

指揮: ダグラス・ポストック (Osaka Shion Wind Orchestra 首席客演指揮者) / 大井剛史 (東京佼成ウインドオーケストラ常任指揮者)

作曲家: 高昌帥、酒井格、八木澤教司

主催・問い合わせ: 大阪吹奏楽コンベンション実行委員会
(公益社団法人 大阪市音楽団事務局内)

フリーコール 0800-919-5508 (土・日・祝を除く 10:00~17:30)



コンサート

ファイナルコンサート: 演奏: Osaka Shion Wind Orchestra / 東京佼成ウインドオーケストラ / シエナ・ウインド・オーケストラ / 東京吹奏楽団 / フィルハーモニック・ウインズ大阪 指揮: 大井剛史

Osaka Shion Wind Orchestra コンサート 指揮: ダグラス・ポストック

室内楽演奏会: Osaka Shion Wind Orchestra 木管低音四重奏 / 東京佼成ウインドオーケストラ 金管五重奏 / シエナ・ウインド・オーケストラ 木管五重奏 / 東京吹奏楽団 ウィンドアンサンブル ほか

プロと一緒に大合奏(月イチ吹奏楽) 指揮: 大井剛史 / ダグラス・ポストック

共演: Osaka Shion Wind Orchestra 楽団員 / シエナ・ウインド・オーケストラ 楽団員 / 東京佼成ウインドオーケストラ 楽団員 / 東京吹奏楽団 楽団員

講座

吹奏楽シンポジウム: 全国の指導者・演奏者・関係者が集い、吹奏楽界の“いま”を考える

指揮クリニック: 指揮者ダグラス・ポストックによる特別クリニック

作曲家座談会: 吹奏楽界を牽引する作曲家を創作の最前線で活躍する作曲家たちが語り合う特別座談会 登壇者: 高昌帥、酒井格、八木澤教司

他の講座: 「酒井格作品の魅力」 / リペアラボ / レコーディングエンジニアシンポジウム / 吹奏楽の歴史 / P.グレインジャーの研究 / 著作権講座 / 吹奏楽の人材育成

吹奏楽マーケットブース

楽器メーカー、楽譜出版社、リペア業者、アクセサリー関連など、吹奏楽を支える多彩な企業が一堂に会するマーケットブース



ドルチェ楽器アンサンブルコンクール2026

今年も国内3店舗で開催! 参加グループ募集!

「奏でる。響きあう。感動する。」日本を代表する演奏家による審査で毎回大好評を博しているドルチェ楽器の管楽器に特化したアンサンブルコンクールです。

大阪大会

第10回 3月8日(日)
会場: ドルチェ・アートホールOsaka
募集期限: 2月15日(日)まで

東京大会

第6回 5月31日(日)
会場: アーティストサロン“Dolce”
募集期限: 4月29日(水・祝)まで

名古屋大会

第6回 5月31日(日)
会場: ドルチェ・アートホールNagoya
募集期限: 4月29日(水・祝)まで

【参加資格】管楽器のみの編成による三重奏~八重奏のアンサンブル。

【曲目・制限時間】10分(入退場を含む)以内の自由曲。

【部門】大阪大会: 高校生の部 / 大学生・一般の部 / 音大生・音大卒業生の部

東京・名古屋大会: 一般の部 / 音大生・音大卒業生の部(高校生以下は一般的部に応募)

【参加料】高校生以下¥3,000 / 大学生・一般¥5,000(以上1名につき)

【審査員】★審査委員長

大阪大会: 村上哲(紅★)、加藤勇仁(fl)、ブルックス信雄トーン(cl)、崔勝貴(sax)、潮見裕章(tub)

東京大会: 甲藤さち(ฟิ★)、亀居優斗(cl)、波多江史朗(sax)、河原史弥(tp)、藤田麻理絵(hr)

名古屋大会: 寺島陽介(ob)、織田真里江(cl)、小森伸二(sax)、山口尚人(tb)、井葉野晃暢(tp)

参加申し込みは
こちらから↓



Dolce Music Academy

ドルチェ・ミュージック・アカデミー活動リポート

【大阪】

「一日ブラバン DAY」を昨年11月1日、ドルチェ・アーティスト・サロン大阪で開催(協力: ヤマハミュージックジャパン)。久米博先生の指導のもと「星条旗よ永遠なれ」「さくらのうた」の2曲に取り組み、参加者から「充実した時間を過ごすことができた」との感想が聞かれました。

新講師紹介(大阪アカデミー)



鎌田溪志先生(ホルン)
誠実で真面目な人柄で、確かな知識と技術、熱心な指導で安心感を生み、じっくり着実に上達したい方にぴったりです。

【東京】

アカデミー発表会が5月23日(土)、24日(日)に東京店のアーティストサロン“Dolce”で開催されます。初心者からプロまでが研鑽を積むアカデミー東京。発表会では白熱の演奏が毎年繰り広げられます。この機会にアカデミーに入会し、5月の発表会では是非その成果を披露してみませんか?

【名古屋】

昨年10月25日と26日、ドルチェ・アートホール名古屋で発表会が行われました。ソロ初挑戦の方も大勢出演。アンサンブルコース在籍の方はソロやアンサンブルなど様々な形で出演し、研鑽の成果が伝わる素敵な演奏が披露されました。

ドルチェ楽器全店で 便利な分割支払いアプリ「ワケタラ」が ご利用できるようになりました



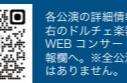
※詳細やご不明点はドルチェ楽器各店にお問い合わせください。



DOLCE CONCERT INFORMATION

東京 アーティストサロン“Dolce”（ドルチェ楽器東京店内）パウエル・フルート・ジャパン アーティストサロン（ドルチェ楽器東京店内）
大阪 ドルチェ・アートホール Osaka（ドルチェ楽器大阪店内）ドルチェ・アーティスト・サロン大阪（茶屋町1-1）
名古屋 ドルチェ・アートホール Nagoya（ドルチェ楽器名古屋店内）
Dolce Hybrid 配信もされる公演です。お問い合わせはドルチェ楽器各店まで。
D Ticket 電子チケットです。インターネット上で楽器チケットを事前にご購入いただくと発行されるQRチケット（スマートフォン等で表示）で入場可能です。D-Ticketへのアクセスは右のQRコード。

D-Ticketへの
アクセスは右の
QRコード。



各公演の詳細情報は
右のドルチェ楽器の
WEBコンサート情報を
ご覧ください。※全公演では
あります。



小谷口直子クラリネットリサイタル

大阪 1.30 [金] 7:00pm 開演 **D Ticket** **Dolce Hybrid**
 出演者 小谷口直子(Cl)、岡崎悦子(Pf)



アンサンブルヴェルヴ サロンコンサート

東京 1.31 [土] 2:00pm 開演
 伊勢久親(Hr)、石川寛子(Vn)、はせがわふさこ(Pf)



上野博昭フルートリサイタル

大阪 1.31 [土] 3:00pm 開演 **D Ticket**
 上野博昭(Fl)、河合琴絵(Pf)



菊地晃空 フルートリサイタル ～地球2周の船旅を終えて～

東京 2.1 [日] 6:30pm 開演
 菊地晃空(Fl)、岡本知也(Pf)



amuser コンサート

大阪 2.1 [日] 2:00pm 開演
 佐々木忍(Sax)、井関美奈子、岡崎由佳、中峯代(以上 Fl)、南由紀(Ci)、峰ひろみ(Vn)、北川次郎(Vc)、イ・ボギョン、竹内愛未、佐竹美奈子、村主タ加(以上 Pf)
 出演者



佐藤柚月フルートリサイタル

大阪 2.1 [日] 2:30pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 佐藤柚月(Fl)、児玉千沙子(Pf)



中野幸代&仲間たち 還暦記念コンサート

大阪 2.7 [土] 3:00pm 開演
 中野幸代(Fl)、村上てるみ(Cl)、有田可恵(Pf)、他 フルートオーケストラメンバー
 出演者



うしし&つゆぽんの還暦スペシャルコンサート presented by ヒデ&アンディ

名古屋 2.7 [土] 7:00pm 開演
大阪 2.8 [日] 3:00pm 開演
東京 3.1 [日] 3:00pm 開演
 牛渡克之、露木薰(以上 Eu)、清水初海(Pf)、友情出演：新井秀界、安東京平(以上 Eu)



窪田香織 CD 発売記念演奏会

大阪 2.11 [水・祝] 3:00pm 開演
 窪田香織(Fl)、安達 茜(Pf)



『クレモナ』モダンタンゴ・ラボラトリ 名古屋特別公演

名古屋 2.11 [水・祝] 1:00pm 開演
 西尾佑季(Fl)、上野舞子(Sax)、松田あやめ(Hr)、久保田ひかり(Bsn・Pf)



Bass Flute Night

東京 2.13 [金] 7:00pm 開演 / 3.18 [水] 7:00pm 開演
 4.17 [金] 7:00pm 開演
 2.13=渡瀬 P 英彦、玉村三幸(以上 Fl)、宮澤等(Vc)、中根康美(Gt) 3.18=渡瀬 P 英彦、服部優子、白井かんな(以上 Fl)、他 4.17=渡瀬 P 英彦(Fl)、野上真梨子(Pf)、東條茂子(企画・監修)
 出演者



北川聖香フルートリサイタル Vol.3

大阪 2.14 [土] 5:00pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 北川聖香(Fl)、河合琴絵(Pf)



真冬に贈る室内楽～ピアノと木管楽器による《お馴染みの名曲》と《春を待つ隠れた名曲》をお届け～

東京 2.15 [日] 2:00pm 開演
 杉浦直基(Obs)、平井哲夫(Ci)、佐合井政美(Hr)、本田早紀(Fg)、巨瀬勲起(Pf)
 出演者



植田恵子フルートリサイタル ～ルネサンスモデルの調べ～

大阪 2.15 [日] 3:00pm 開演 **D Ticket**
 出演者 植田恵子(Fl)、日野後介(Vc)、右近恭子(Pf)



Ensemble Storch vol.2

東京 2.21 [土] 2:00pm 開演
 野口菜々水(Fl)、田中絵梨香(Ob)、宮野惠輔(Ci)、長田悠希(Fg)、清瑛人(Hr)、塩飽桃加(Pf)



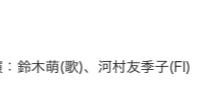
プラスアンサンブル クロワッサン Vol.2 第9回ドルチェ・アンサンブルコンクールドルチェ賞受賞記念公演

大阪 2.21 [土] 2:00pm 開演
 小牧美琴(Tp)、田中寛人(Tp)、嶋田晴子(Hr)、田村風歌(Tb)、濱口雅寿(Tu)



キセキ~つなぐ、ほどく、またむすぶ～

大阪 2.21 [土] 2:30pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 西本莉紗(歌)、横野真子(Vn)、濱道柚璃(Pf)、友情出演：鈴木萌(歌)、河村友季子(Fl)



KQ Clarinet Quintet 3rd concert

東京 2.22 [日] 2:00pm 開演
 佐藤兼右、渥美昌彦、井上あいか、日下翔太、吉田有希(以上 Cl)



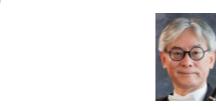
井岡郁子バスフルートリサイタル Vol.3

大阪 2.22 [日] 3:00pm 開演
 井岡郁子(B.Fl)、寺崎千鶴(Pf)



フルートオーケストラ PASSION Flutes 第31回コンサート

東京 2.23 [月・祝] 2:30pm 開演
 山根尊典(指揮)、PASSION flutes



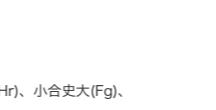
Loop Wind Ensemble ソロコンサート

大阪 2.28 [土] 7:00pm 開演
 八上裕美(Ob)、山田光弘、菊次翼(以上 Cl)、大井有理菜(Sax)、嶋田晴子(Hr)、藤井航平(Tb)、橋本美香(Tu)



室内アンサンブル ”アントレ”

名古屋 2.28 [土] 2:30pm 開演
 柴田和美(Fl)、柴田和久(Ob)、岡崎智子(Cl)、鶴家千尋(Hr)、小合史大(Fg)、森寿美枝(Pf)



音の散歩道～きらめくトリオのハーモニー

大阪 3.1 [日] 2:00pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 吉田真維(Fl)、溝渕そよか(Vn)、渡辺千津(Tp)



新進演奏家デビューコンサートシリーズ vol.1 長尾桃子フルートリサイタル

名古屋 3.1 [日] 3:00pm 開演
 長尾桃子(Fl)、山内理桜菜(Pf)



山根尊典フルートリサイタル「春の音色」

東京 3.6 [金] 7:00pm 開演
 山根尊典、久保順(以上 Fl)、津田大介(Pf)



読売日本交響楽団トロンボーンカルテット

大阪 3.6 [金] 7:00pm 開演
名古屋 3.7 [土] 6:00pm 開演
 田井晃、青木昂、葛西修平、篠崎卓美(以上 Tb)



Wind Quartet TAUREAU

東京 3.7 [土] 4:00pm 開演
 菅野まち(Fl)、澤岸百合子(Ob)、田村優果(Ci)、阿部和輝(Fg)、賀助:山崎健希(Hr)、三友 優(Pf)



Radiant Brass

名古屋 3.8 [日] 4:00pm 開演
 斎藤温香、河村真和(以上Tp)、櫻井あや(Hr)、酒井靖河(Tb)、小野勝巳(Iu)



PiPiPi Quartet ユーフォニアム チューバパーティー

大阪 3.10 [火] 7:00pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 岩崎梨奈、黒田真未(以上 Eu)、戸井彬人、石川皓介(以上 Tu)



～関西・広島で活躍中のフルート四重奏春の祭典再び！～ QUARTET⁴ Vol.2

大阪 3.14 [土] 3:00pm 開演
 葛城都也、北川聖香、朴優菜、森田侑里奈、五十川佳子、坂田愛夏、根石照久、森香緒里、佐野里穂、三田智美、服部彩恵、山川美和、井岡文奈、中川鶴美、西村利香(以上 Fl)



フルートデュオれこれと 午後の音楽会 vol.12

第6回アジアフルートコンクールアンサンブル部門入賞記念

東京 3.15 [日] 2:00pm 開演
 塩谷信洋、横山聰子(以上 Fl)、Guest:小林真奈、鈴木美美子、島田明、府川悠理、谷高杏実(以上 Fl)



2025名古屋トロンボーンコンペティション 優勝記念コンサート

名古屋 3.16 [月] 6:45pm 開演
 李 壮植(B.Tb)、田中映哉(Pf)



室内楽の変遷 vol.177

東京 3.17 [火] 6:00pm 開演
 青木明(指揮)、東京フルートアンサンブルノネット他



4人の若手演奏家によるジョイントコンサート

大阪 3.18 [水] 6:30pm 開演
 ドルチェ・アーティスト・サロン大阪
 藤原涼、荒瀬美佳(以上 Cl)、松本悠(B.Tb)、南出翔一(Tuba)、小路桂(Pf)



雲井雅人サックス四重奏団

第20回定期演奏会

大阪 3.20 [金・祝] 6:00pm 開演
 雲井雅人、佐藤渉、林田和之、西尾貴浩(以上 Sax)



木管五重奏カラフル 春の Dolce!

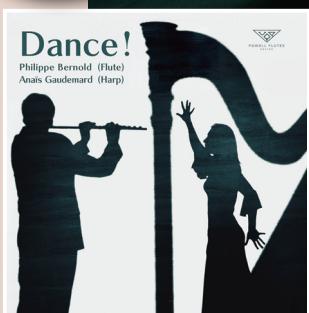
東京 3.21 [土] 4:00pm 開演
 日野真奈美(Fl)、大久保栄美(Ob)、若林愛(Cl)、北山順子(Hr)、小林香緒理(Pf)



京都フィルハーモニー室内合奏團フルート奏者 去来川萌子フルートリ



New Release!



音が舞い、心が燃える! Philippe Bernold flute X Anaïs Gaudemand harp

稀代の名手フィリップ・ベルノルド氏による
最新CDが昨年12月に発売!!

稀代の名手フィリップ・ベルノルドと麗しきハーピスト、アナイス・ゴドウマールの二人が、フランス・バロックの「オルドル」さながら、美しく愉しいレコーディングを行ってくれた。フランス・バロックの「組曲（オルドル）」は、舞曲にとどまることなく情感的なものや自然描写の標題を持つものなどが織り込まれた極めて自由なものであった。本CDは「ベルノルド版オルドル」と言って過言ではない、1本筋の通った演奏会を聴いているようである。

—河野彬（CDブックレットより）—

◆収録曲

- J.B.de ボワモルティエ：フルート独奏のための組曲 Op.35 より
バルトーク, B.：ハンガリー農民組曲
- C.de グランヴァル：憂鬱なワルツ
- C.ドビュッシー：2つのアラベスク 第1番・第2番
- G.フォーレ：シリエンヌ Op.78
- J.S.バッハ：フルート・ソナタ 変ホ長調 BWV 1031 II. Siciliano
- C.W.グルック：精靈の踊り

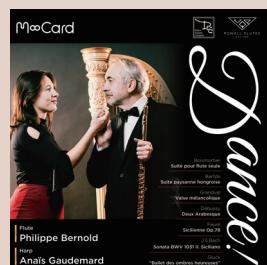
フルートとハープで描く
踊りの世界
「Dance!」

◆演奏
フィリップ・ベルノルド
(フルート)
アナイス・ゴドウマール
(ハープ)

◆CD販売価格
¥2,900（税込）

◆音源ダウンロード販売価格
CD 音質・圧縮音源
¥2,000（税込）
ハイレゾ・DSD
¥3,300（税込）

「Dance！」特設ページ公開中！
最新アルバム「Dance！」の情報や、SNSで公開中のミュージック・ビデオもご覧いただけます。また、エムカードの使い方やお問い合わせ・ご購入の案内などCDの全情報がここに！是非チェックしてみて下さい。



CDプレイヤーが無くても高音質で聴ける！
エムカードも同時発売！ Em Card

エムカードは、音楽をスマートフォンやパソコンで高品質に楽しめる、新しい音楽メディアです。カードに記載されたQRコードおよびURLからアクセスして、8桁のPINコードを入力することで、音楽コンテンツや画像、映像を楽しむことができます。アプリのインストールは不要です。スマホやパソコンで楽しめる、デジタルとリアルをつなげるカードです。

- ◆収録内容：CD収録曲の音源(wav & mp3)、
ブックレット等の印刷物のPDFデータ
◆エムカード販売価格：¥2,900（税込）

これは便利！

ドルチェ・ミュージック・マガジン

株式会社ドルチエ楽器 www.dolce.co.jp 営業時間 11:00 am ~ 7:00 pm 定休日 木曜日（祝日除く）※ソウル支店は除く



大阪店 〒530-0017 大阪市北区角田町 2-7

東京店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル 8F

名古屋店 〒460-0008 名古屋市中区栄 2-2-35

パウエル・フルート・ジャパン 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル 8F

ソウル支店 3F, 54 Banpo-daero, Seocho-gu, Seoul 06652 Korea

☎ 06-6377-1117 E-mail : infod@dolce.co.jp

☎ 03-5909-1771 E-mail : tokyo@dolce.co.jp

☎ 050-5807-3564 E-mail : nagoya@dolce.co.jp

☎ 03-5339-8383 E-mail : tokyo-flute@dolce.co.jp

☎ (82)2-3472-8383 E-mail : dolce-korea@dolce.co.jp